

機能機械学課程の学習・教育目標

(A) 地球的視野から自然と調和する人類の平和と幸福の実現に貢献できる倫理観の高い技術者の養成.

(現代社会問題, グローバリゼーション, 地球, 環境, 幸福, 福祉, 倫理)

(B) 工学的活動の役割を理解するのに必要な人文・社会・自然科学の基礎の学習.

(技術者教養)

(C) コミュニケーション能力, プレゼンテーション能力の開発と情報収集・発信能力の養成.

(コミュニケーション能力, 情報収集・発信能力)

(D) ①材料, ②エネルギー・流体, ③メカトロニクス・情報・制御 を三つの柱とした機械工学の基礎の学習.

(機械工学全般)

(E) 「限りなく人に近い機能と人を超える性能をもつ機械の創造」を目指し, 機械工学と電子工学・ファイバー工学・生物科学・生体工学との融合など, 学際分野に対応できる能力の養成.

(課程・学部の特徴、学際分野への対応)

(F) ものづくりを基本とし, 課題解決に向けて自主的・継続的に学習し, 計画を主導的に実行できる能力と総合的にデザインできる能力の養成.

(ものづくり・デザイン能力・自主的／継続的実行力)